

GIシンポジウム in 萩

2021年3月 山口県萩市・阿武町にある6つの酒蔵が製造する日本酒が、酒類では中国四国地方で初めて、地理的表示（GI）の指定を受けました

日時：2021年6月13日(日) 14:00~16:00
オンライン開催 (YouTube配信)・参加無料

プログラム

◆基調講演：

「GI萩」の魅力を通して
地域文化を世界へ

島田 律子氏 (タレント・日本酒スタイリスト)



◆酒蔵紹介

・阿武の鶴酒造 ・岩崎酒造 ・岡崎酒造場
・澄川酒造場 ・中村酒造 ・八千代酒造

◆オンライン乾杯

◆パネルディスカッション



橘 ケンチ氏
(EXILE/
EXILE THE SECOND・
13代 酒サムライ)

島田 律子氏 (タレント・日本酒スタイリスト)、白井 孝明氏 (萩ジオパーク 専門員)、
三好 隆太郎氏 (阿武の鶴酒造・杜氏)、岩崎 喜一郎氏 (岩崎酒造・代表取締役社長兼杜氏)、岡崎 考浩氏 (岡崎酒造場・代表取締役社長兼杜氏)、
澄川 宜史氏 (澄川酒造場・代表取締役社長兼杜氏)、中村 雅一氏 (中村酒造・杜氏)、蒲 久美子氏 (八千代酒造・杜氏)



限定
100
名様

事前に
乾杯用で使用する
GI萩日本酒
(300ml×1本)を
お送りします。

◆募集要項

オンライン乾杯へのご参加には、事前のお申込みが必要です 6月5日(土)まで

お申込はこちら <https://icbrains.com/webclicker/ec/gihagi.php>

●スマートフォンから右のQRコードを読み取りアクセスしてください。

【GIシンポジウムin萩 事務局】メールアドレス: gi-hagi@ec-intl.co.jp TEL: 03-6459-3210



GIシンポジウム in 萩

例えば「シャンパン」と名乗るためには、特定の地域かつ一定の基準や品質を満たして生産される必要があることをご存じの人も多いことでしょう。このように、お酒について「正しい産地」であることと、「一定の基準」を満たして生産されたことを示すのが「地理的表示(GI)」です。GIに指定されることで、産地名を独占的に名乗ることができます。産地にとっては、地域ブランド確立による「他の種類との差別化」、消費者にとっては一定の品質が確保されていることにより「信頼性の向上」という効果があります。このシンポジウムは、これらGI制度の普及・認知度の向上などを目的として、開催されます。 ※GI=Geographical Indication

基調講演

タレント・日本酒スタイリスト 島田 律子氏

「GI萩」の魅力を通して地域文化を世界へ

酒蔵紹介

- ・阿武の鶴酒造
- ・岩崎酒造
- ・岡崎酒造場
- ・澄川酒造場
- ・中村酒造
- ・八千代酒造



島田 律子氏
(タレント・日本酒スタイリスト)

オンライン乾杯

パネルディスカッション

コーディネーター

タレント・
日本酒スタイリスト
島田 律子氏



白井 孝明氏
(萩ジオパーク 専門員)



三好 隆太郎氏
(阿武の鶴酒造・杜氏)



岩崎 喜一郎氏
(岩崎酒造・代表取締役社長兼杜氏)



岡崎 考浩氏
(岡崎酒造場・代表取締役社長兼杜氏)



澄川 宜史氏
(澄川酒造場・代表取締役社長兼杜氏)



中村 雅一氏
(中村酒造・杜氏)



蒲 久美子氏
(八千代酒造・杜氏)



橘 ケンチ氏
(EXILE/EXILE THE SECOND・
13代 酒サムライ)

募集要項

参加ご希望の方は、Webサイトにてアンケートにご回答の上、①氏名、②生年月日、③性別、④職業、⑤電話番号、⑥メールアドレス、⑦住所を入力し、お申込みください。なお、応募多数の場合は抽選とさせていただきます。抽選結果は、6月7日(月)までにご登録いただいたメールアドレス宛にお送りいたします。ご案内が届かない場合は、下記事務局までご連絡をお願いします。

応募締切

6/5(土)
まで

お申込みはこちらから

<https://icbrains.com/webclicker/ec/gihagi.php>

●スマートフォンからは右記のコードを読み取りアクセスしてください。

メールアドレス: gi-hagi@ec-intl.co.jp 事務局用TEL: 03-6459-3210 [GIシンポジウムin萩 事務局]



※20歳未満の方のご参加はお断りいたします。

[GIシンポジウムin萩事務局] ●メールアドレス: gi-hagi@ec-intl.co.jp ●事務局用TEL: 03-6459-3210